

岩舟地域会議だより

新しい地域自治制度
はじまりました



栃木市全域で新しい地域自治制度がスタートしました。本制度のポイントは四つです。①「地域会議」、②「地域予算提案制度」、③「まちづくり実働組織」、④「地域まちづくりセンター」です。

①「地域会議」は、市の附属機関（審議会）として市内8地域（栃木中央、栃木西部、栃木東部、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）に置かれます。

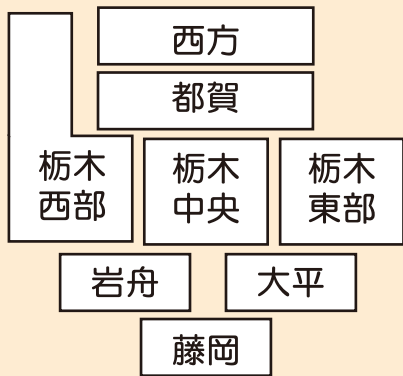
地域住民から選ばれた地域会議委員（以下委員）が地域の住民代表として、地域の課題解決や将来について話し合い、市長へ提案したり、市長からの問いかけに対して意見を述べたりします。

②「地域予算提案制度」は多様な地域課題を効率的に解決するため、地域会議が一定の枠内で予算の使い道を考える制度です。

③「まちづくり実働組織」は地域固有の課題の解決や地域の特色を生かした活動に自主的に取り組む任意の組織です。市長の認定を受けたまちづくり実働組織への補助制度を設けます。

④「地域まちづくりセンター」は地域づくりをサポートする市の組織です。岩舟総合支所地域まちづくり課内に「岩舟地域まちづくりセンター」が置かれます。地域会議の事務局を担当したり、まちづくり実働組織の設立と運営を支援したりします。

【地域会議の設置単位】



第1回岩舟地域会議が開催されました

第1回地域会議報告

日時 平成27年5月12日(火)
会場 岩舟総合支所第3会議室

【会議内容】

○委員と市担当職員の紹介に引き続き、岩舟地域会議の議長として会をまとめていく会長に渡辺委員、会長の補佐役である副会長に安藤委員を選出しました。

○議事1 新たな地域自治制度について

主なポイントである地域会議、地域予算提案制度、まちづくり実働組織、まちづくりセンターの四点について説明がありました。

○議事2 年間活動予定について

岩舟地域会議の今年度の活動予定について検討しました。地域会議の年間開催予定を毎月一回開催することを決定しました。（会議は傍聴できます。今後の予定は4ページをご覧ください。）

○議事3 部会について

地域会議にはより詳しい調査、検討を行うための部会を置くことができることされています。岩舟地域会議では総務産業建設部会と教育民生部会の二つの部会を置くことを決めました。委員においてはどちらかの部会に所属することに決まりました。



岩舟地域会議 委員紹介



岩舟地域会議は委員 16 名で組織されています。内訳は団体からの推薦を受けている 1 号委員 9 名、学識経験者である 2 号委員 4 名、公募委員である 3 号委員の 3 種類の委員がおります。

【後列向かって左から】

- 寺澤登美子（てらさわとみこ）
（1 号委員 岩舟町青少年育成町民会議）
- 松井 梅代（まついうめよ）
（1 号委員 岩舟町民生委員児童委員協議会）
- 三ツ森紀子（みつもりのりこ）
（1 号委員 栃木市 PTA 連合会岩舟ブロック）
- 天下井祐子（あまがいゆうこ）
（2 号委員 学識経験者）
- 海老沼一利（えびぬまかずとし）
（2 号委員 学識経験者）
- 金澤 眞義（かなざわしんぎ）
（3 号委員 公募による者）
- 齋藤 栄吉（さいとうえいきち）
（3 号委員 公募による者）
- 栃木 孝（とちぎたかし）
（3 号委員 公募による者）

【前列向かって左から】

- 小倉 久緒（おぐらひさお）
（1 号委員 岩舟町商工会）
- 川島 卓郎（かわしまたくお）
（1 号委員 岩舟地域自治会連合会）
- 佐山 耕基（さやまこうき）
（1 号委員 岩舟町認定農業者連絡協議会）
- 渡辺 仁一（わたなべじんいち） 会長
（2 号委員 学識経験者）
- 安藤 芳雄（あんどうよしお） 副会長
（2 号委員 学識経験者）
- 高久 厚子（たかくあつこ）
（1 号委員 岩舟町家庭教育学級連絡協議会）
- 田中正太郎（たなかしょうたろう）
（1 号委員 岩舟町観光協会）
- 寺内 正市（てらうちしょういち）
（1 号委員 岩舟町体育協会）

地域会議委員委嘱状交付式 が行われました

日時 平成27年4月20日(月)
会場 栃木市役所正庁

栃木市内地域会議委員129名に対し、委嘱状が交付されました。岩舟地域会議委員16名に対しても、委嘱状が交付され、市長より激励を受けました。



第2回地域会議報告

日時 平成27年6月26日(金)
会場 岩舟総合支所第1会議室

【会議内容】

○議事1 部会の所属について

第一回の地域会議において総務産業建設部会、教育民生部会の二つの部会を置くことを決めました。

今回は委員の所属、各部長と部長の代理である職務代理者を、名簿のとおり決定しました。

総務産業建設部会

						部長 齋藤 栄吉
						職務代理者
安藤 芳雄	天下井祐子	松井 梅代	田中正太郎	川島 卓郎	小倉 久緒	佐山 耕基

教育民生部会

						部長 海老沼一利
						職務代理者
栃木 孝	金澤 眞義	渡辺 仁一	三ツ森紀子	寺澤登美子	寺内 正市	高久 厚子

それぞれの部会で岩舟地域についての課題について話し合いを進めていくことになりました。



○議事2

栃木市都市計画
マスタープラン(改訂版)
の策定について

岩舟町との合併前につくられた栃木市の都市計画の基本方針となる「栃木市都市計画マスタープラン」について、岩舟地域を加えた改訂版栃木市都市計画マスタープランを今年度中に策定することが報告されました。

○議事3

地域予算提案制度について

岩舟地域における課題解決について、必要な事業について協議をしました。

今後部会を開催し、昨年の岩舟町地域協議会で市に提出した意見書や今までの岩舟町の課題等を参考に、いま岩舟地域に必要と思われる事業を委員それぞれが持ち寄ることにしました。

○議事4

栃木市文化振興計画

推進懇談会委員の推薦について

今年度4月から運用されている「栃木市文化振興計画」を有効に運用していくための懇談会委員を地域会議から1名推薦して欲しいという依頼がありました。

協議の結果、渡辺委員を推薦することに決定しました。

第3回地域会議報告

日時 平成27年7月30日(木)
会場 岩舟総合支所第1会議室

【会議内容】

○議事1 地域予算提案事業について

委員が持ち寄った事業のうち、予算や既存事業との兼ね合い等を考慮しながら話し合った結果、次の3つの事業に絞り込みました。今後さらに検討を重ね、最適と思われる事業を提案いたします。

★候補事業① 栃木市図書館岩舟館内の郷土資料の充実化事業

平成27年3月1日から岩舟公民館図書室は栃木市図書館岩舟館となりました。栃木市内の各地の図書館とつながり、利便性は高まりましたが、郷土歴史の所蔵状況に関しては岩舟町史以外に目立ったものはありません。岩舟館でありながら岩舟の郷土資料が少ないことは寂しいです。

そこで地域予算提案制度を活用して専門的郷土資料を購入したり、まだ見ぬ埋もれた郷土資料を発掘したりして郷土資料の充実した栃木市図書館岩舟館にしていくというものです。



★候補事業② 通学時の安全確保事業

通学路の中には危険と思われる箇所がいくつもあります。緊急と思われる



★候補事業③ 自治会案内板の設置事業

ものから順番に改善していますが、進まないものもあります。そこで地域予算提案制度を活用して、通学路の危険箇所を少なくしていくというものです。

現在の岩舟地域で地名、自治会名が表示されているところは多くありません。表示がないことで場所がわからず、辿り着くことができないといった不便を解消するため、地域予算提案制度を活用し、表示看板を設置しようというものです。あわせて、地名の由来や地域の歴史を表示し、地域の文化伝承にもつなげていくというものです。

○議事2 地方都市リノベーション事業について

旧栃木市役所や旧栃木警察署跡地等の既存の財産を有効活用し、中心市街地の活性化を図るリノベーション事業について情報提供がありました。

○議事3 子ども子育て会議委員の推薦について

今年度4月から運用されている「栃

今後の地域会議の予定

- ◇第5回 9月25日(金) 14時～
 - ◇第6回 10月29日(木) 14時～
 - ◇第7回 11月26日(木) 14時～
- 会場はいずれも岩舟総合支所 会議室棟 1階 第1会議室

※会議は傍聴できますのでご希望の方は開始時間までに会場にお越しください。

本市子ども子育て支援事業計画」を有効に運用していくための子ども子育て会議委員を地域会議から1名推薦して欲しいという依頼がありました。協議の結果、高久委員を推薦することに決定しました。

岩舟地域会議だより創刊号

平成27年8月20日発行
岩舟地域まちづくりセンター
(岩舟総合支所 地域まちづくり課内)
〒329-4392
栃木市岩舟町静 5133 番地 1
電話 0282-55-7751 fax 0282-55-4910
E-mail : i-chiiki@city.tochigi.lg.jp